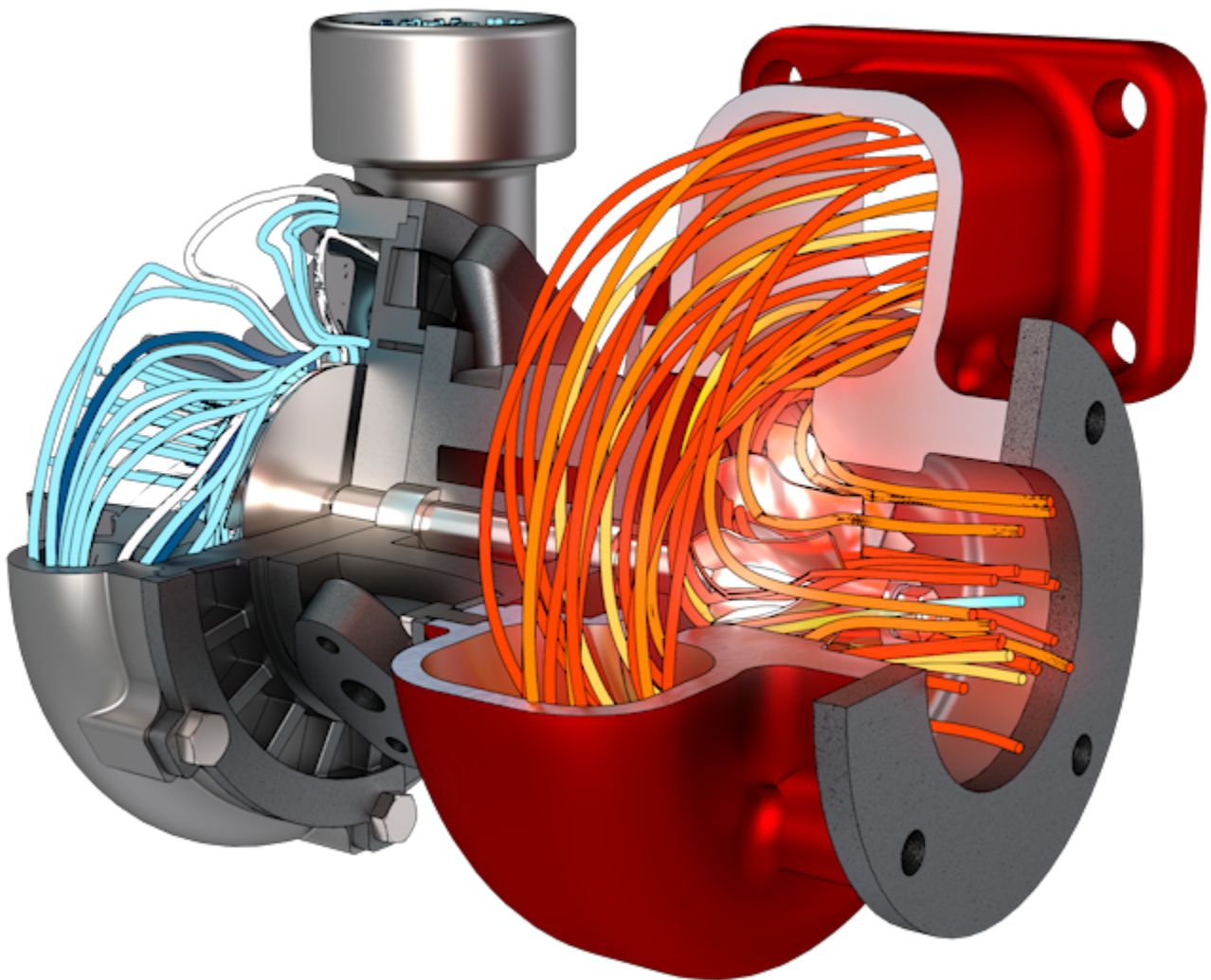


新機能

SOLIDWORKS PDM 2022



目次

SOLIDWORKS PDM.....	3
Microsoft Windows Active Directory との統合.....	4
コンフィギュレーションの処理.....	5
アーカイブ サーバーとユーザー ログのエクスポート.....	6
アーカイブ サーバー ログのエクスポート.....	6
ユーザー ログのエクスポート.....	7
SOLIDWORKS PDM ユーザー インターフェイスの機能強化.....	7
使用先タブですべてのバージョンのコンフィギュレーションを表示.....	8
SOLIDWORKS PDM での EXALEAD OnePart 検索の使用.....	9
プレビュー (Preview) タブの SOLIDWORKS eDrawings Viewer.....	10
eDrawings Web プレビューでのニュートラル CAD ファイル フォーマットのサポート.....	11
SOLIDWORKS PDM アドインから図面を開く.....	11
SOLIDWORKS PDM のパフォーマンスの向上.....	12
Web2 データ カード.....	12
データ カード内のイメージのサイズ変更.....	14
その他の SOLIDWORKS PDM の機能強化.....	14

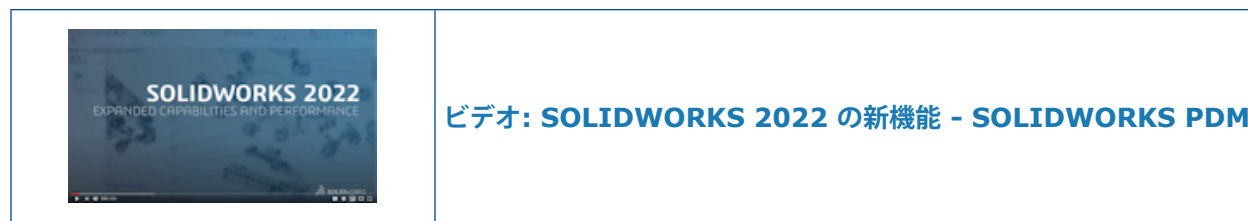
SOLIDWORKS PDM

トピック:

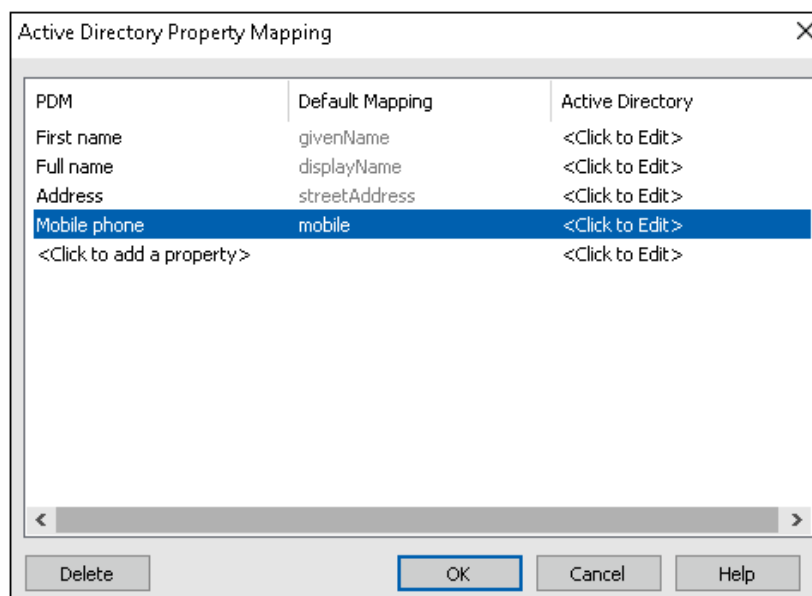
- **Microsoft Windows Active Directory との統合**
- **コンフィギュレーションの処理**
- **アーカイブ サーバーとユーザー ログのエクスポート**
- **SOLIDWORKS PDM ユーザー インターフェイスの機能強化**
- **使用先タブですべてのバージョンのコンフィギュレーションを表示**
- **SOLIDWORKS PDM での EXALEAD OnePart 検索の使用**
- **プレビュー (Preview) タブの SOLIDWORKS eDrawings Viewer**
- **eDrawings Web プレビューでのニュートラル CAD ファイル フォーマットのサポート**
- **SOLIDWORKS PDM アドインから図面を開く**
- **SOLIDWORKS PDM のパフォーマンスの向上**
- **Web2 データ カード**
- **データ カード内のイメージのサイズ変更**
- **その他の SOLIDWORKS PDM の機能強化**

SOLIDWORKS® PDM には次の 2 つのバージョンがあります。SOLIDWORKS PDM Standard は、SOLIDWORKS Professional および SOLIDWORKS Premium に含まれ、SOLIDWORKS ユーザー以外は別途購入したライセンスとして利用できます。これは、少人数ユーザー向けの標準データ管理機能を備えています。

SOLIDWORKS PDM Professional は、少人数から大人数のユーザーに対応するフル機能のデータ管理ソリューションです。本ライセンスは別途ご購入することによってご利用いただけます。



Microsoft Windows Active Directory との統合






Microsoft® Windows Active Directory との統合が改善されたことで、Windows ログインを使用するユーザーとグループを管理するためのオプションが増えました。

ユーザー プロパティ (User Properties) ダイアログ ボックスには、フィールドが追加されています。デフォルトのプロパティ マッピング、または Active Directory 属性にマッピングされていないユーザー データなどのマップ プロパティを上書きできます。アドミニストレーション ツールでは、**ユーザーとグループの管理 (Users and Groups Management)** を右クリックし、**Active Directory プロパティ マッピング (Active Directory Property Mapping)** をクリックします。

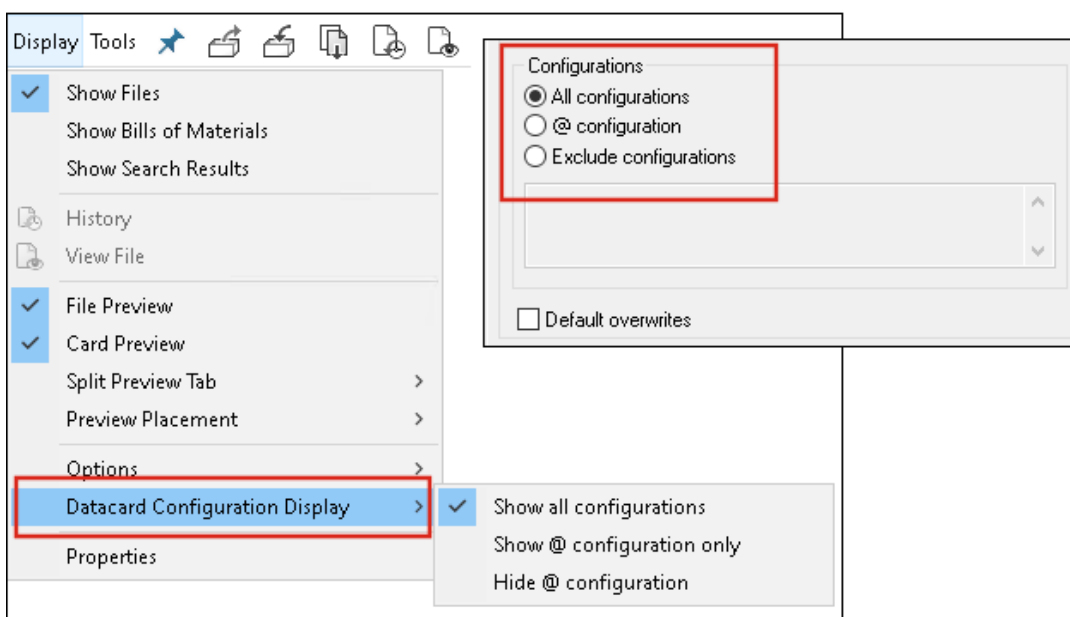
- **ユーザーを管理することができます (Can administrate users)** 管理権限が必要です。
- ユーザー プロパティをマッピングできる Active Directory 属性は 1 つだけです。

以下も行えます：

- Active Directory からユーザーのプロファイル画像をインポートします。
- Active Directory で設定した場合は、SOLIDWORKS PDM メニュー バーでプロファイルの画像を表示します。ログインしたユーザー (**Logged in as**)  にカーソルを合わせると、画像が拡大表示されます。

- ユーザー ポップアップ ウィンドウからプレゼンス情報を直接編集します。
- アイコン  のインジケータを使用して、Windows ユーザーとグループを識別します。
- Windows グループを検証します。 アドミニストレーション ツールの**ユーザーとグループの管理 (Users and Groups Management)** で、**グループ**を右クリックし、**Active Directory からグループを検証 (Validate Groups from Active Directory)** をクリックします。 グループが Active Directory に存在しない場合は、アイコンに赤のプラス記号が表示されます。
 グループ名を右クリックし、**情報 (Information)** をクリックして詳細を表示します。
- SOLIDWORKS PDM と Windows ユーザーのログインを検証します。 ユーザー名を右クリックし、**ログインの検証 (Validate Logins)** をクリックします。 SOLIDWORKS PDM のユーザー情報が無効な場合、ユーザーアイコンには赤色のロックインジケータ  が表示されます。 ユーザー名を右クリックし、**情報 (Information)** をクリックして詳細を表示します。

コンフィギュレーションの処理



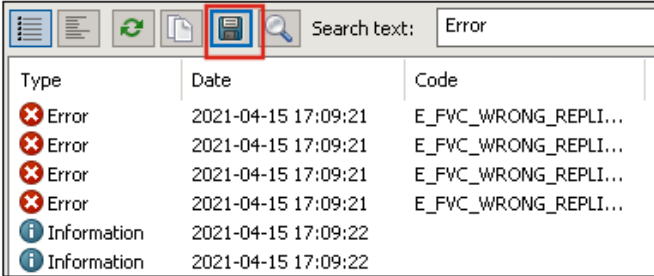
SOLIDWORKS PDM 2022 では、コンフィギュレーションをより詳細に制御できます。

- 多くのカード コントロールでは、デフォルト値を割り当てることによって、ユーザーが新しいファイルやアイテムを保存したり、それをボルトに追加したりする際に、コントロール変数を自動的に割り当てることができます。以前は、デフォルト値をすべてのコンフィギュレーションに適用するか、**コンフィギュレーションを除外 (Exclude configurations)** を使用して除外するコンフィギュレーションのリストを指定できました。また、**@ コンフィギュレーション**のみデフォルト値を適用することもできます。
- データ カード内のコンフィギュレーションの表示を設定できます。 SOLIDWORKS PDM ファイル エクスプローラで、**表示 (Display)** をクリックし、**データカード コンフィギュレーション表示 (Datacard Configuration Display)** を選択し、次のいずれかを選択します。
 - **全コンフィギュレーション表示 (Show all configurations)**
 - **@ コンフィギュレーションのみ表示 (Show @ configuration only)**
 - **@ コンフィギュレーションを非表示 (Hide @ configuration)**

SOLIDWORKS PDM 2021 以前のクライアント バージョンでは、@ コンフィギュレーションを非表示 (**Hide @ configuration**) を選択した場合、SOLIDWORKS PDM 2022 にアップグレードした後も選択されたままになります。

ショートカット メニューと右ペインの上にある SOLIDWORKS PDM メニューに**データカード コンフィギュレーション表示 (Datacard Configuration Display)** を追加できます。 アドミニストレーション ツールで、ユーザーまたはグループを右クリックして、**設定 (Settings)** をクリックします。 **メニュー (Menus)** ページを使用して、**データカード コンフィギュレーション表示 (Datacard Configuration Display)** を追加します。

アーカイブ サーバーとユーザー ログのエクスポート



Type	Date	Code
Error	2021-04-15 17:09:21	E_FVC_WRONG_REPLI...
Error	2021-04-15 17:09:21	E_FVC_WRONG_REPLI...
Error	2021-04-15 17:09:21	E_FVC_WRONG_REPLI...
Error	2021-04-15 17:09:21	E_FVC_WRONG_REPLI...
Information	2021-04-15 17:09:22	
Information	2021-04-15 17:09:22	

アーカイブ サーバーとユーザー ログのサマリーを複数のファイル形式でエクスポートできます。ログは次のファイル形式でエクスポートできます。

- カンマ区切り値ファイル (*.csv)
- JSON ファイル (*.json)
- テキスト ファイル (*.txt)
- すべてのファイル (*.*)

アーカイブ サーバー ログのエクスポート

アーカイブ サーバー ログをエクスポートするには:

1. アドミニストレーション ツールにおいて、アーカイブ サーバー名を右クリックし、**アーカイブ サーバー ログを表示 (Show the Archive Server log)** をクリックします。
2. ログ ファイル (Log File) ダイアログ ボックスで、**名前を付けて保存 (Save As)** をクリックします。

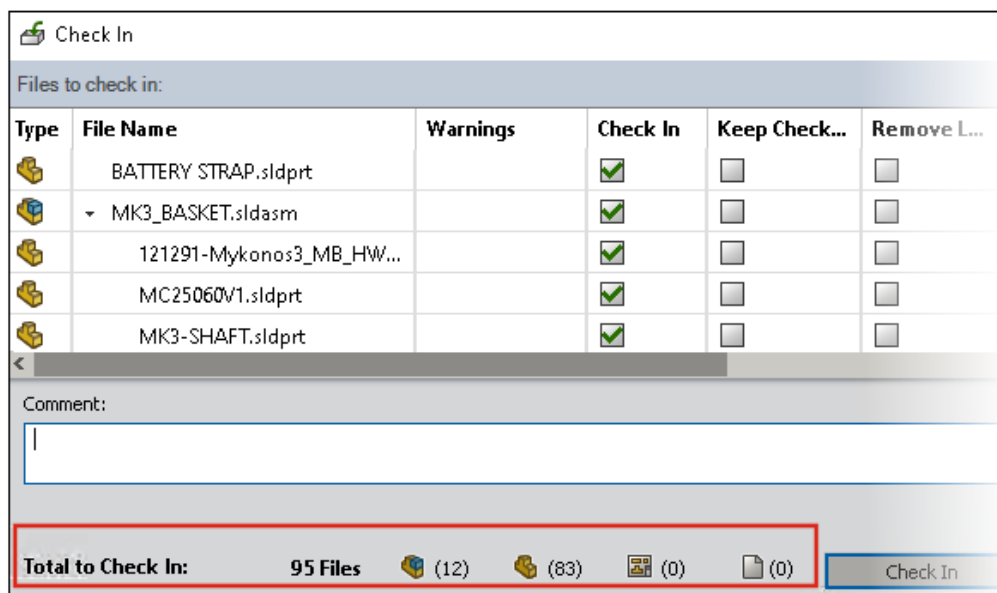
- 名前を付けて保存 (Save As) ダイアログ ボックスで、**ファイル名 (File name)** に名前を入力し、**ファイルの種類 (Save as type)** を選択して**保存 (Save)** をクリックします。

ユーザー ログのエクスポート

ユーザー ログをエクスポートするには:

- アドミニストレーション ツールの**ローカル設定 (Local Settings)** で、**ログ ファイル (Log File)** をダブルクリックします。
- ログ ファイル (Log File) ダイアログ ボックスで、**名前を付けて保存 (Save As)** をクリックします。
- 名前を付けて保存 (Save As) ダイアログ ボックスで、**ファイル名 (File name)** にファイル名を入力し、**ファイルの種類 (Save as type)** を選択して、**保存 (Save)** をクリックします。

SOLIDWORKS PDM ユーザー インターフェイスの機能強化

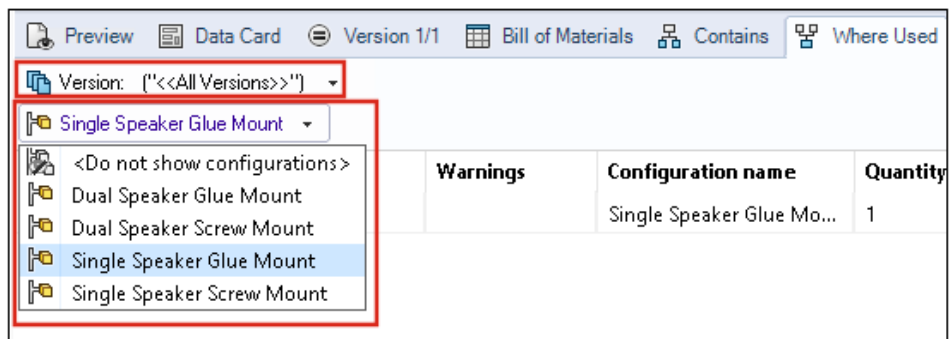


SOLIDWORKS PDM ユーザー インターフェイスには、操作性と読みやすさを向上させる改善点があります。

- ファイル操作を実行すると、その操作の影響を受けるファイルの数とタイプが表示されます。この機能は、次のダイアログ ボックスで使用できます。
 - チェックイン
 - チェックアウト
 - チェックアウトを元に戻す
 - ステータス変更
 - 取得
 - ロールバック

- SOLIDWORKS PDM タスク パネル アドインで変数領域の列のサイズを変更できます。これにより、変数と値の読みやすさが向上します。
- SOLIDWORKS PDM タスク パネル アドインは、SOLIDWORKS のカラー テーマに従います。アドインのファイル リストの行の上にカーソルを置くと、その行がハイライト表示されます。

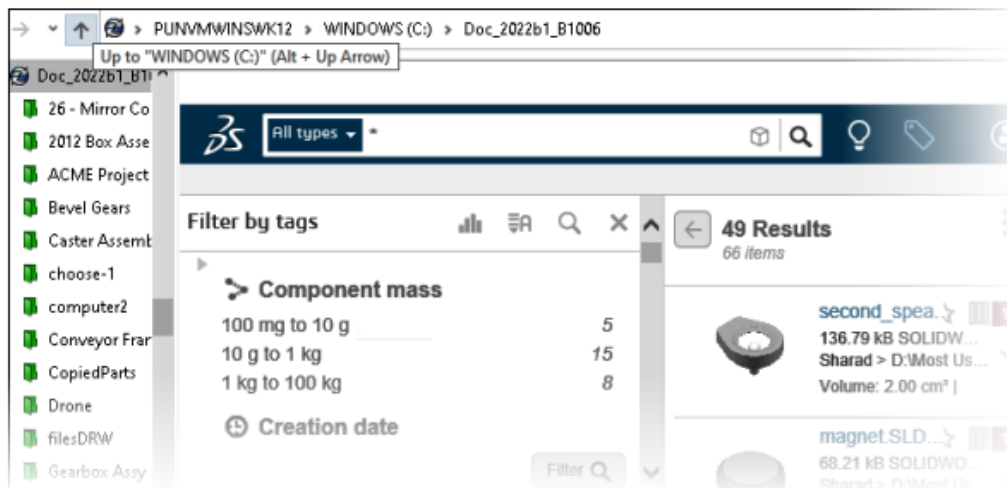
使用先タブですべてのバージョンのコンフィギュレーションを表示



使用先 (Where Used) タブですべてのバージョン (**All Versions**) を選択すると、部品ファイルまたはアセンブリ ファイルのコンフィギュレーションを表示できます。

このリストには、アクセス権限がある選択したファイルのすべてのバージョンにわたるすべてのコンフィギュレーションが含まれています。リストから、**コンフィギュレーション (Configuration)** を選択し、その参照を表示します。


SOLIDWORKS PDM での EXALEAD OnePart 検索の使用



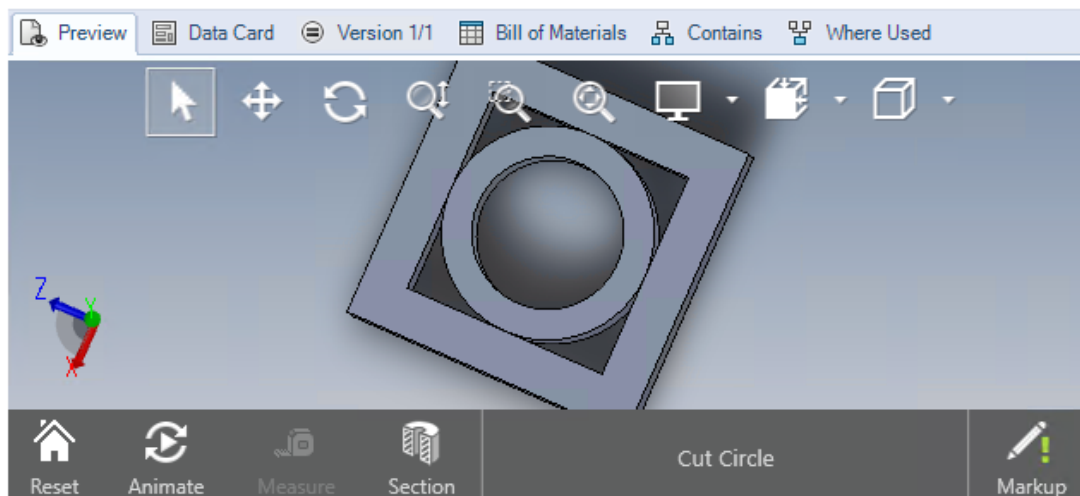
EXALEAD OnePart 検索が SOLIDWORKS PDM に統合されました。

アドミニストレーション ツールで EXALEAD[®] OnePart を構成する必要があります。 **EXALEAD OnePart** を右クリックし、**開く (Open)** をクリックします。 EXALEAD OnePart ダイアログボックスで、**URL**、**接続名 (Connection name)** を入力し、**プロトコル (Protocol)** を選択します。

- この機能は SOLIDWORKS PDM Professional でのみ使用できます。
- これには EXALEAD OnePart ライセンスが必要です。 SOLIDWORKS PDM インストールパッケージにこのライセンスは含まれていないため、別途入手する必要があります。 詳細は SOLIDWORKS Value Added Reseller (VAR) までご連絡ください。
- **ファイル ボルト管理 (File vault management)** の管理者権限が必要です。

SOLIDWORKS PDM ファイル エクスプローラで検索を実行するには、SOLIDWORKS PDM メニューバーの  をクリックし、**EXALEAD OnePart 検索 (EXALEAD OnePart Search)** を選択します。 EXALEAD OnePart 検索 (EXALEAD OnePart Search) ユーザー インターフェイスは、ボルト ビューの埋め込みブラウザ コントロールに表示されます。

プレビュー (Preview) タブの SOLIDWORKS eDrawings Viewer



eDrawings® Viewer のすべての表示機能は、SOLIDWORKS PDM ファイル エクスプローラのプレビュー (Preview) タブで使用できます。

オプション	説明
SOLIDWORKS eDrawings ツールバーを表示します	表示 (Display) > オプション (Options) > SOLIDWORKS プレビューでフル UI を表示 (Show full UI in SOLIDWORKS preview) をクリックします。
ファイルに関連付けられたマークアップを表示します	選択したファイルにマークアップが含まれている場合は、マークアップ  を表示します。
SOLIDWORKS ファイルの eDrawings プレビューを表示します	表示 (Display) > オプション (Options) > SOLIDWORKS ファイルのビットマップを表示 (Show bitmap for SOLIDWORKS files) をクリックします。プレビュー (Preview) タブで、 プレビューを読み込み (Load Preview) をクリックします。以前は、サムネイル プレビュー イメージをクリックして eDrawings プレビューにアクセスする必要がありました。

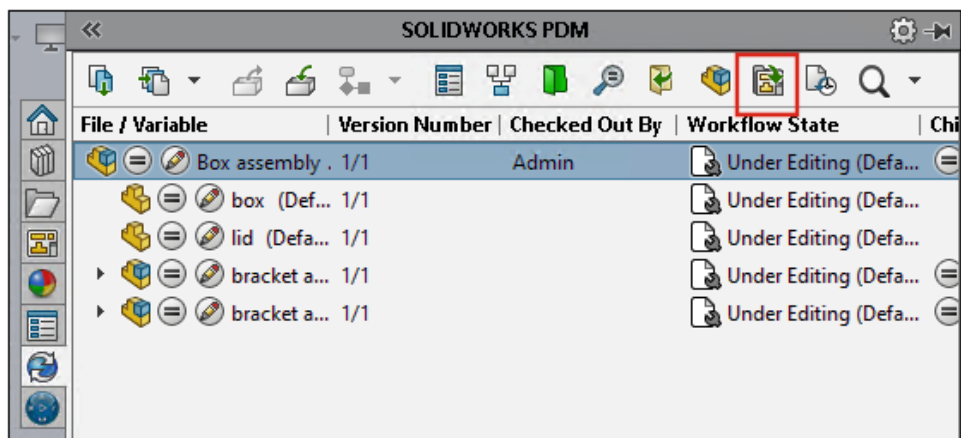
eDrawings Web プレビューでのニュートラル CAD ファイルフォーマットのサポート

SOLIDWORKS PDM Web2 では、eDrawings WebGL のニュートラル ファイル フォーマットを開いて表示できます。

サポートされるファイル形式は次のとおりです。

- STEP (.step、.stp)
- IGES (.iges、.igs)
- Parasolid (.X_B、.X_T、.XMT、.XMT_TXT)
- JT (.JT)
- Acis Sat (.SAT、.SAB)

SOLIDWORKS PDM アドインから図面を開く



SOLIDWORKS PDM アドインでは、SOLIDWORKS 部品またはアセンブリ ファイルの図面を開くことができます。

図面を開くには、SOLIDWORKS PDM タスク パネル上の  をクリックするか、部品またはアセンブリを右クリックして、**図面を開く (Open Drawing)** をクリックします。

図面はローカルにキャッシュされていない場合があります。また、部品やアセンブリ ファイルと名前が異なる場合や別のフォルダに存在する場合があります。

SOLIDWORKS PDM のパフォーマンスの向上

SOLIDWORKS PDM 2022 では、多くのファイル ベース操作のパフォーマンスが改善されています。

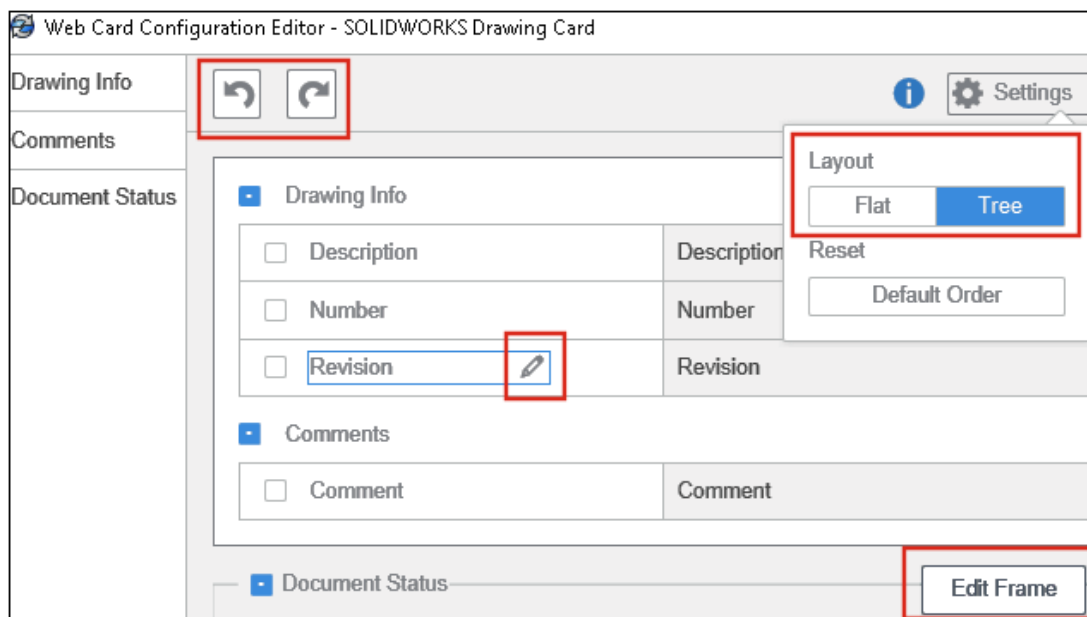
遅延時間が長いデータベース サーバーでの次のアクションの実行を高速化できます。

- ファイルを開く
- 名前を付けて保存 (Save As) ダイアログ ボックスを表示する
- ツリーをコピー (Copy Tree)
- SOLIDWORKS でドキュメントを作成する

SOLIDWORKS PDM では、以下のパフォーマンスを改善しました。

- 多数のファイル拡張子を含むデータ カードの保存が、15% ~ 60% 速くなります。
- 大規模な SOLIDWORKS 部品表 (BOM) を含む図面のチェックインが、大幅に高速化されます。
- 特定のボルトでは、**すべて表示 (Show All)** オプションと追加のカスタム列を使用した使用先 (Where Used) タブでのファイルの表示が、何倍も高速になります。
- ダイナミック通知のトランジション (Transition) ダイアログ ボックスの表示が高速化されます。
- 大規模なモデルの場合、Web2 プレビューの読み込み速度は 1.5 倍から 2 倍になります。

Web2 データ カード



SOLIDWORKS PDM では、Web2 用にデータカードのレイアウトを構成し、データの読みやすさを向上させるさらに多くの方法が用意されています。

SOLIDWORKS PDM Professional でのみ使用できます。

アドミニストレーション ツールのカード エディタ (Card Editor) ウィンドウで、カード プロパティ (Card Properties) パネルにあるカードを **Web に設定 (Configure card for web)** をクリックします。

Web2 のデータ カード コントロールの可視性を制御できます。カード エディタ (Card Editor) ウィンドウの右パネルで、**フラグ (Flags)** の下にある **Web カードに表示 (Show in web card)** を選択します。これにより、Web 構成エディタにデータ カード コントロールがリストされ、Web2 のデータカードに表示されます。

- ファイル カードでのみ使用できます。
- 以下のデータ カード コントロールでのみ使用できます。
 - チェックボックス
 - コンボボックス ドロップダウン (**Combobox Dropdown**)
 - コンボボックス ドロップリスト (**Combobox Droplist**)
 - 簡易コンボボックス (**Combobox Simple**)
 - 編集 (**Edit**)
 - リスト表示 (**List**)
 - 日付フィールド (**Date Field**)
 - ラジオ ボタン

データ カードの Web 構成エディタでは、次の操作を実行できます。

- **設定 (Settings)** をクリックし、データ カード コントロールのレイアウトを**フラット (Flat)** または**ツリー (Tree)** に指定します。
- ラベルを編集し、コントロールの順序を変更します。

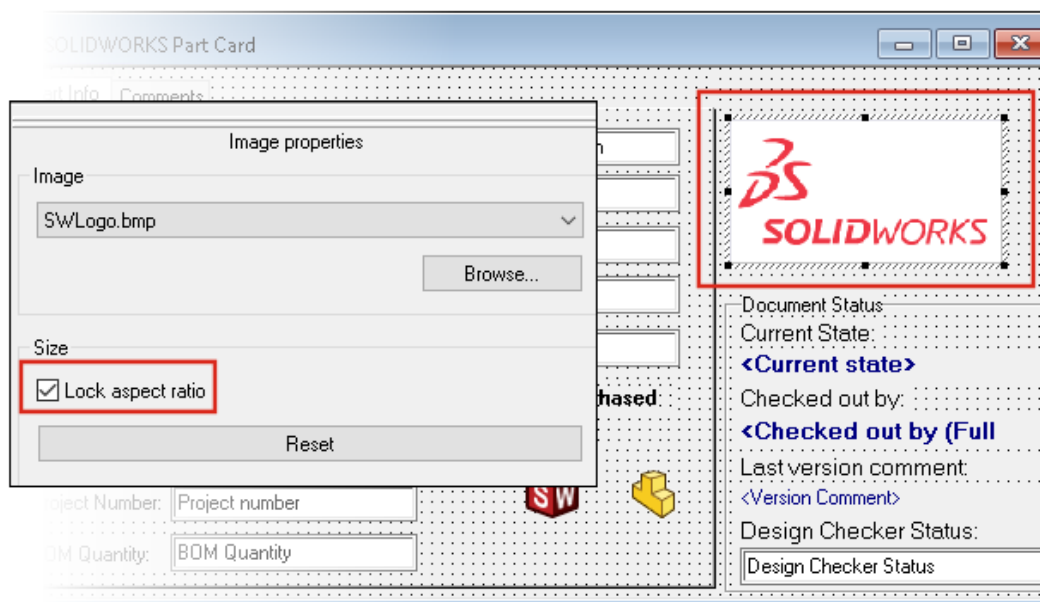
タブにコントロールを追加、またはタブからコントロールを削除することはできません。これを行うには、メイン カード エディタを使用します。

- **ツリー (Tree)** レイアウトのフレームにコントロールを追加し、外観の順序を定義します。

Web2 データ カードのユーザー インターフェイスには、次のような改善があります。

- **ツリー (Tree)** レイアウトのナビゲーション コントロール
- 日付タイプ コントロールを指定する日付ピッカー
- 説明を入力する複数行のボックス
- ラジオ ボタンおよびチェックボックス コントロール

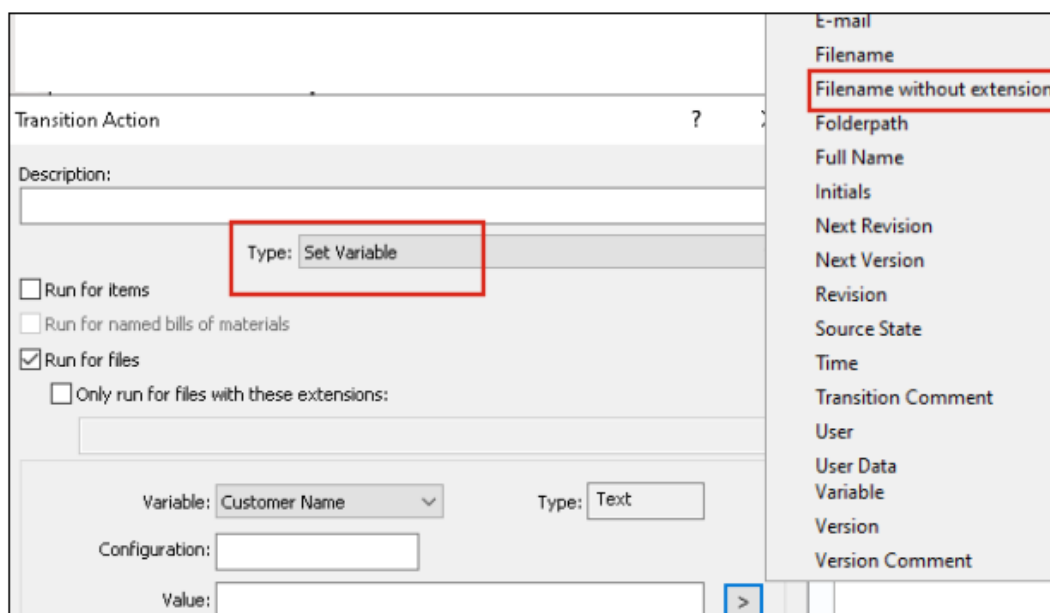
データ カード内のイメージのサイズ変更



アドミニストレーション ツールでは、コントロール ハンドルをドラッグして、データ カード内のイメージのサイズを変更できます。

カード エディタ (Card Editor) の **イメージ属性 (Image properties)** ペインで、**アスペクト比固定 (Lock Aspect Ratio)** を選択すると画像のアスペクト比が維持されます。 **リセット (Reset)** をクリックすると画像が元のサイズに戻ります。

その他の SOLIDWORKS PDM の機能強化

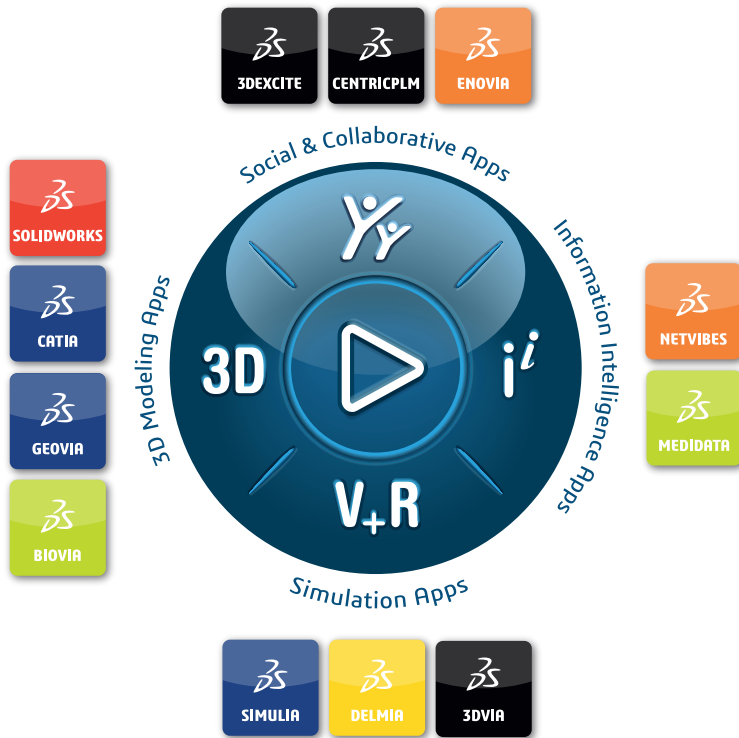


SOLIDWORKS PDM 2022 には、新しい API やその他の改善点が追加されています。

- 入力方式内のエイリアスに 2000 を超える文字を含むカードを保存できます。
- トランジション アクション (Transition Action) ダイアログ ボックスで、**タイプ (Type)** に **変数設定 (Set Variable)** を指定すると、選択した変数の値を**拡張子のないファイル名 (Filename without extension)** として定義できます。

SOLIDWORKS PDM API は次の目的で使用できます：

- アドミニストレーション ツールでシリアル番号の**次のカウンター値 (Next counter value)** を定義します。
- ユーザー設定の一部を追加または変更します。
- カスタム BOM の名前を編集します。
- 削除されたファイルから破棄するファイルを選択します。



Our 3DEXPERIENCE® platform powers our brand applications, serving 11 industries, and provides a rich portfolio of industry solution experiences.

Dassault Systèmes, the 3DEXPERIENCE Company, is a catalyst for human progress. We provide business and people with collaborative virtual environments to imagine sustainable innovations. By creating 'virtual experience twins' of the real world with our 3DEXPERIENCE platform and applications, our customers push the boundaries of innovation, learning and production.

Dassault Systèmes' 20,000 employees are bringing value to more than 270,000 customers of all sizes, in all industries, in more than 140 countries. For more information, visit www.3ds.com.

Europe/Middle East/Africa
 Dassault Systèmes
 10, rue Marcel Dassault
 CS 40501
 78946 Vélizy-Villacoublay Cedex
 France

Asia-Pacific
 Dassault Systèmes K.K.
 ThinkPark Tower
 2-1-1 Osaki, Shinagawa-ku,
 Tokyo 141-6020
 Japan

Americas
 Dassault Systèmes
 175 Wyman Street
 Waltham, Massachusetts
 02451-1223
 USA

©2021 Dassault Systèmes. All rights reserved. 3DEXPERIENCE, the Compass icon, the 3DS logo, CATIA, BIOVIA, GEOVIA, SOLIDWORKS, 3DVIA, ENOVIA, NETVIBES, MEDIDATA, CENTRICPLM, 3DEXCITE, SIMULIA, DELMIA, and PAVE are commercial trademarks or registered trademarks of Dassault Systèmes, a French "société européenne" (Versailles Commercial Register # B 222 306 440), or its subsidiaries in the United States and/or other countries. All other trademarks are owned by their respective owners. Use of any Dassault Systèmes or its subsidiaries trademarks is subject to their express written approval.